

Career Up Stage

卒業スペシャル「先生の言葉」です。これからいろんな先生等、多くの人と出会うと思います。人との出会い・縁を大切に、人からいろんなことを学んで成長してください。

心に残る先生の言葉

今でも心に残る「先生の言葉」

朝のFMラジオ番組の中に「ありがとう先生」というコーナーがあります。リスナーから寄せられたハガキを読み上げ、大人になった今でも、印象に残っている先生の言葉を紹介しています。その中で、中学生の皆さんに為になる言葉とエピソードを紹介します。何かの励みや教訓になる言葉があれば、これからの人生に活かしてください。

時には立ち止まって深呼吸を

受験勉強をしてもなかなか成績が伸びず、焦っていたら担任の先生から一言。おかげで受験を乗り越えられました。大人になった今もこの言葉をよく思い出します。時々立ち止まりながら、少しずつ前に進んでいきたいです。

勉強は目的ではなく手段にすぎません

勉強する意味を見出だせず、悶々としていた中学時代、先生が何気なく言った一言を、今でも覚えています。将来に、より良い選択ができるように、今できる勉強をしようと、前向きになれました。

勉強したくないならしなければいい。でも、将来その責任を取るのは自分自身

中学生の時、勉強が大嫌いだった私に先生がくれた言葉です。自分のために勉強する、ということを初めて意識しました。それ以来、自ら勉強するようになったので、先生にはとても感謝しています。

みんなと同じようにできなくても大丈夫。あなたなりのやり方がある

中学2年生の時、人と目を合わせることやグループ活動が苦手だった私に、担任の先生がくれた言葉です。自分らしく前に進んでいけるようになったのは、この言葉のおかげです。

テストで満点を取ろうが、部活で優勝しようが、掃除ひとつできないなら、私は認めない

学生時代、クラスみんなが掃除の時間をいい加減に過ごしていました。そんな私たちに先生が言った言葉です。今もこの言葉を忘れず、きちんと掃除もしています。

がむしゃらに努力する姿は、どんな花より美しい

中学1年の時、走るのが遅い生徒を冷やかしていたら、先生が微笑みながらこの言葉を言いました。先生の一言で、クラスみんなが彼を応援！今でも忘れられない言葉です。

互いに笑えば笑うほど幸せが飛び込んでくる

生徒指導の先生が、僕と僕をいじめていた生徒にこの言葉を言ってくださって、少しはいじめが収まり、おかげで日々頑張ろうと前向きになることができました。散々苦しんだ中学校もようやく卒業。今まで支えてくれた先生に感謝しています。

誰かに与えれば、必ず与えられる

中学の頃、不登校を心配してクラスメイトが家まで来てくれたのに素直に接することができなかった私。「わざわざ家まで来てくれるということは、あなたが彼女たちに何か与えたからだよ」と恩師が言ってくれました。大切なことを教えてもらったと感謝しています。

いま自分が大切に思うものは、この先もずっと大事にしたい

中学3年の時、クラス全員に言った先生の言葉です。みんなに言ったのに、ひとりひとりの受け取り方が変わる温かい言葉だなと思います。20年近く経った今でも、大切にしています。

ぶれない、折れない、強い心で、未来に羽ばたけ

中学卒業を間近に控えたある日、先生から頂きました。その言葉通りに生きるのは難しいけれど、大人になった今でも大切にしています。

落ちていくゴミに、気づける人になりなさい。

中学に入学して初めての授業で先生が言った言葉です。落ちていくゴミはもちろん、もし誰かが困っていたら、まず、気づける人になりなさい、と。大人になる私たちに、大切なことを教えてくれました。

出会い、縁を大切に

江戸幕府の兵法指南役の柳生一族の家訓に出会い、縁についてこのような条文があります。

一、小才は、縁に出会って、縁に気づかず

一、中才は、縁に気づいて、縁を生かせず

一、大才は、袖すり合わず、縁をも生かす

金城中学校で、一緒に活動した仲間や先生方と出会えたことは、偶然の出会い・縁かもしれません。これから経験する新たな出会い、縁を大切に、大才である金城中学校生徒が縁を生かして、大成することを望みます。

そして、沖縄で生活する自分のアイデンティティを自覚し、広い世界で大きく活躍することを期待しています。

目立つ仕事より、人の役に立つ仕事につきなさい

学生時代、進路で悩んでいたら先生が一言。この言葉のおかげで、私は母と同じ道に進み、難病で苦しむ方をサポートする看護師になりました。

殻の中に閉じこもっていたら、先には進めない

中学生の頃、人間関係がイヤで上辺だけの付き合いをしていた時に、先生がかけてくれた言葉です。初めは受け入れられませんでした。高校生になって言葉の意味が分かりました。

「親切」は天下のまわりもの

中学生の頃、困っていたお年寄りを助けてあげたら、それを見ていた先生が、親切は回り回って自分に帰ってくるよ、と言ってくれました。大人になり、その意味が分かるようになりました。

自分の色に染まりなさい

中学生の頃、みんなと同じ物を持ち、みんなと同じ行動をしないといけない、と思わせる空気がありました。それに疑問を感じ、先生に相談したところ、この言葉をかけてくれました。今でも大切にしています。

真剣になればなるほど、喜びと楽しみが生まれる

中学時代、勉強も部活もヤル気がない私に、先生が言ってくれました。勉強も遊びも楽しく真剣にと。大人になった今でも、その言葉を思い出して仕事に取り組んでいます。

振る舞いが、その人をつくる

中学の担任の先生に言われた言葉です。人は振る舞いに見合った人になっていくものです。だから、まず行動と言葉をきちんとしなさい。と教えて頂きました。今でも、心に刻んでいます。

夢に×切を設け、まわりに宣言しなさい。夢が目標に変わります

中学校で、校長先生がおっしゃった言葉です。社会人になった今、その言葉が痛いほど分かります。「いつかやってみたい」と夢見ているだけでなく、行動あるのみですね。

勝てると思った時点で、その勝負は負ける。

中学のソフトテニス部の大事な試合で、大量リードしていたので「勝てる」と思ったら、調子を崩して逆転負け。先生から私の油断を指摘され、深く反省しました。大切なときには必ずこの言葉を思い出し、気を引き締めるようにしています。

誰でも生まれた瞬間、誰かに迷惑をかけている

中学時代、私のミスでクラスの行事がストップしてしまい、落ち込んでいた時に言われました。「お前だけが迷惑をかけているわけじゃない、お互い様だよ」と言われ、心が軽くなりました。

時間とお金と約束だけはどんなことがあっても守れ

中学卒業を控えた、社会科の授業で頂いた言葉です。責任感のある大人になるための指針を教えてくださいました。先生、ありがとうございました。

悪い時は落ち込まず、いい時は調子に乗らず

通っていた高校が進学校だったので、模試などが多く、毎回の結果に一喜一憂していました。そんな時に先生からもらった一言です。その後の就活や仕事でも、折に触れ思い出します。

意識が大切。意識してやれば必ず変わる

高校のソフトボール部で投球練習の際、先生がくれた言葉です。ただ投げるのではなく、手首のスナップや腰の入れ方を意識すれば、もっと上達する、と。今でも、意識することを大切にしています。

努力することはキツくない、サボった後のほうがキツイ。

陸上部だった高校時代。1日だけズル休みをしてしまい、その翌日、顧問の先生からこう言われました。それ以来、練習が楽しくなり、インターハイまで行けました。今、野球をしている息子にこの言葉を送りたいです。

今の失敗なんか大人になってからみると大した事ない。挑戦しなさい

サッカー部の県大会予選でPK戦のキッカーに指名され、ビビっていた時に監督から言われた言葉です。おかげで見事にゴールを決めることができました。

た。この経験が今でも僕の自信に繋がっています。

モノを大切にできない人に上達はない。

中学の技術の授業で、糸ノコを使いこなせずイライラしていた私は、道具を乱暴に扱ってしまいました。そんな私を見て先生が一言。反省しました。それ以来、どんなモノにも愛情をもって接するようになりました。

どんなに長いトンネルでも出口はある

中学の陸上部でハイジャンプをやっていました。スランプになった時に顧問の先生がこの言葉をくれて、それ以来、多少のことには動じなくなりました。それは「出口があること」を知っているからです。

挨拶と感謝と笑顔は素早く

できると気持ちがいいし、「幸せになれる方法だよ」と教えてくれた中学1年生の時の担任の先生。人と人とのつながりの大切さをたくさん教えてくれました。

先生の想いを、こんどは私が娘たちにたっぷりと伝えていきます。

「嫌だなあ」は経験不足

中学の入学式で、学年主任の先生がくれた言葉です。「これから嫌なことたくさんあるけど、経験がないからそう思うだけ、いろんなことを経験して、ひとつずつ嫌じゃないことに変えていこう」と言ってくれました。

今でもこの言葉が忘れられません。